

出前講座報告書

開催日	2021年10月14日(木)		
学校・学部・学科名	北見工業大学 工学部 地域未来デザイン工学科 社会インフラ工学コース		
担当教員名	宮森 保紀 准教授		
受講生(学年、人数)	3年生	23名	(研究室生含む)
講師(所属会社・氏名)	宮地エンジニアリング 石原 彩子		

(開催状況)

1. 橋建橋ご紹介

橋建協PRビデオを再生。

2. 鋼橋へのアプローチ

北見工業大学OG石原講師より、鋼橋へのアプローチ、所属会社の施工例をご紹介します。

- ①鋼橋の特徴 ②鋼橋の形式 ③橋梁事業の概要

3. 私の体験談

講師が橋梁技術者になった経緯や、担当業務の経験を通じて鋼橋の魅力を伝えました。なかでも「曲率半径の小さい合成床版」、「トラス橋支材の間を縫うように配置したFRP製検査路」の設計経験は、技術者の苦勞が感じられる内容で受講者も引き込まれました。

4. 質疑応答

塗装仕様および、女性技術者の割合について質問がありました。

最後に

新型コロナの状況を見ながらの開催となりましたが、大学側のご理解と感染対策もあり無事終わることができました。宮森先生ならびに関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

写真1:



写真2:



写真3:



写真3:



(備考)